

背景・概要

- エネルギーロスの刈り取りはやりつくしてきたため、正味エネルギーの削減に取り組む必要がある
- エネルギー消費量が多い洗浄機にて洗浄品質を確保しつつ、常温化による蒸気レスを推進したい
- 常温洗浄はワーク温度が低くなり自然乾燥が難しいため、新たな乾燥手段が必要である

お客さまの課題

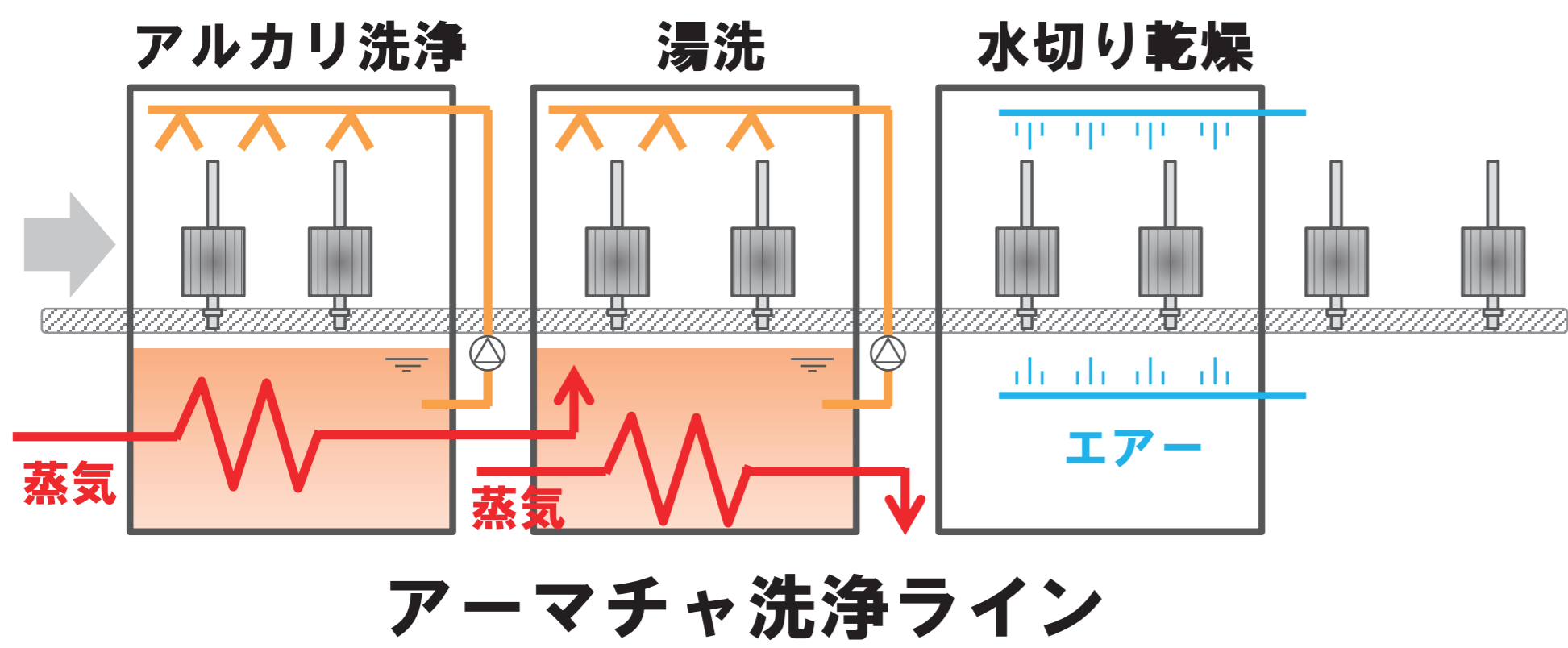
- ・1ヶ流しに対応できる短時間乾燥
- ・費用対効果の大きいシステムの確立

当社のソリューション

- ・最適な加熱方法の評価試験およびご提案
- ・乾燥システムのエンジニアリング

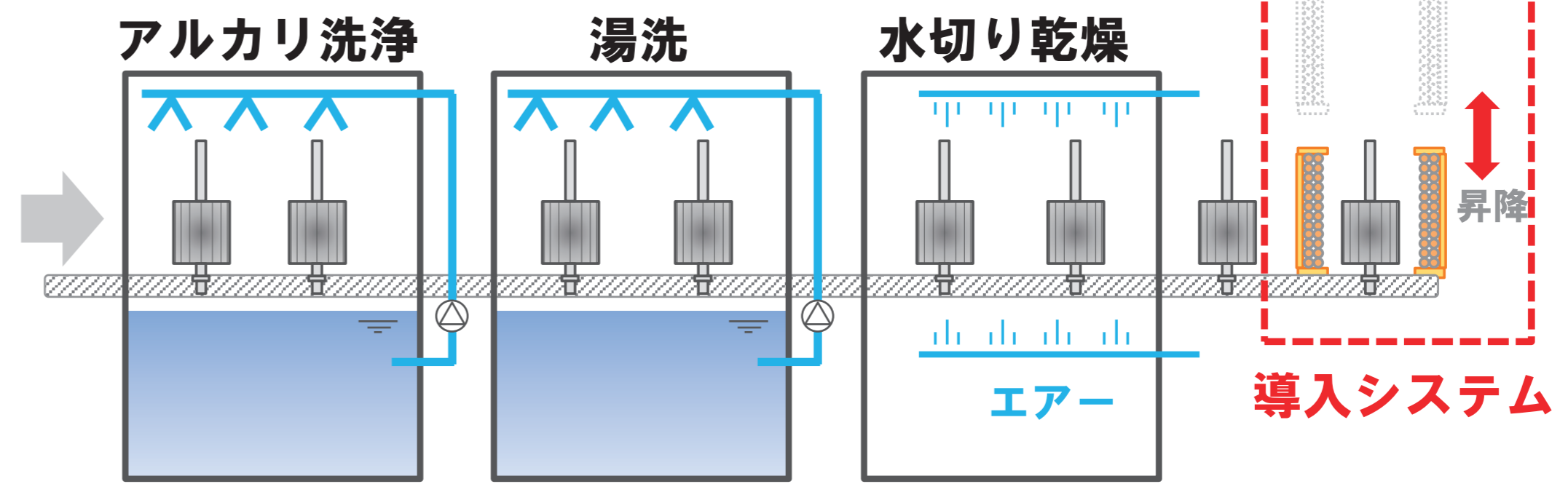
導入イメージ

導入前

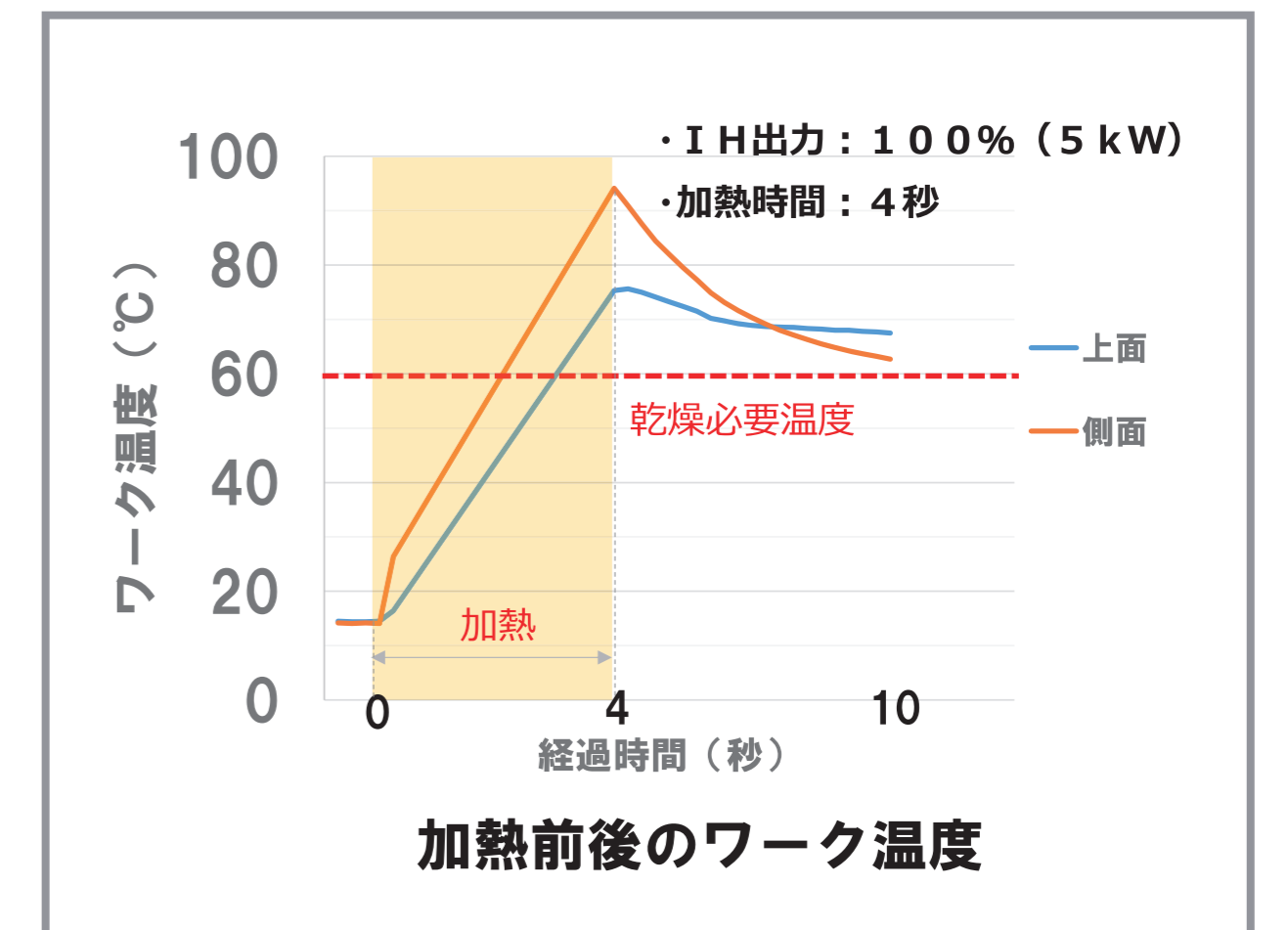


- ・エネルギーロスが多い蒸気で液体を加熱
- ・エアブロー後はワークの自熱で自然乾燥
- ・サイクルタイムが6秒と短く生産量が多い

導入後



- ①急速加熱
 - ・誘導加熱(IH)による4秒加熱
- ②イニシャルコスト削減
 - ・業務用の汎用インバーターを活用
 - ・空冷式IHコイルの適用
- ③乾燥効率向上
 - ・周辺設備が加熱されない設備構成



導入効果

- ・蒸気レス **達成**
- ・エネルギーコスト **90%削減**
- ・CO2排出量 **92%削減**
- ・投資回収年 **約3年**

